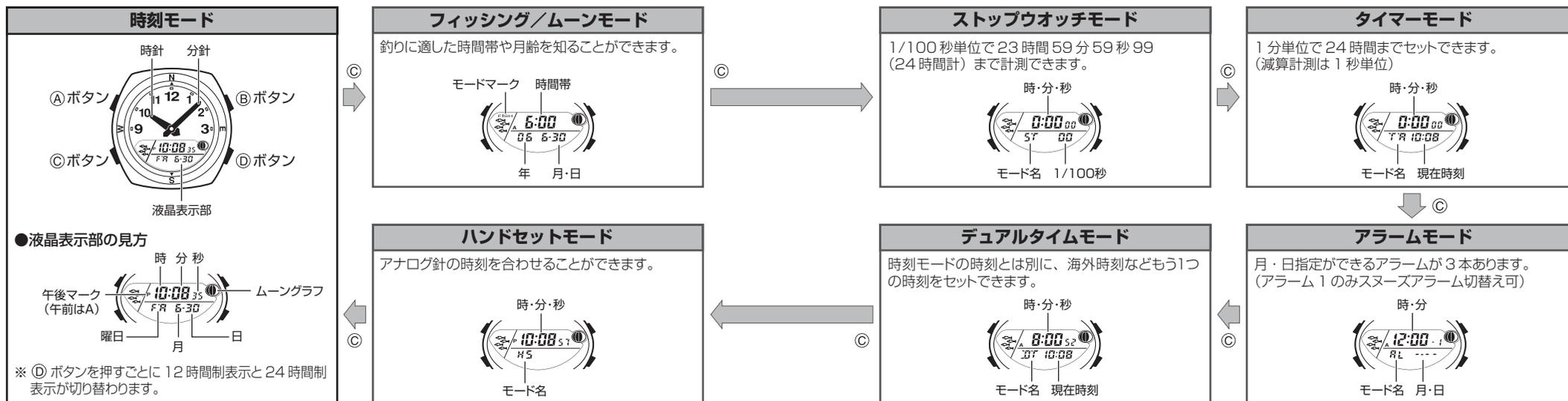


操作のしくみと表示の見方

◎ ボタンを押すことに、以下の順でモードが切り替わります。

※フィッシング/ムーンモード、アラームモード、ハンドセットモードのまま2～3分間すると、自動的に時刻モードに戻ります。



※表示例では、アナログ部(針)を省略する場合があります。

操作音について

モード切替え時などに鳴る操作音のON/OFFを切り替えることができます。

●操作音のON/OFF設定

セット中(表示点滅)以外のどのモードのときでも

◎ ボタンを約3秒間押しします



⇒確認音が鳴り、操作音のON/OFFが切り替わります。

※操作音をOFFにしているときは、MUTEマークが点灯します。

※操作音がOFFでも、アラーム音、時報音、タイマーのタイムアップ音は鳴ります。

ライト点灯について

セット中(表示点滅)以外のどのモードのときでも、◎ ボタンを押すと、ライトが点灯します。

⇒暗いところでも、表示を見ることができます。



■ご注意

- 直射日光下では、ライト点灯が見えにくくなります。
- ライト点灯中に操作音やアラームなどが鳴り出すと点灯を中断します。

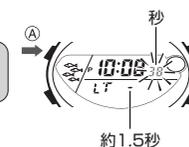
●ライト点灯時間の切替え

1. セット状態にする

時刻モードのとき

◎ ボタンを約1秒間押しします

⇒秒が点滅します。



2. 点灯時間を選ぶ

◎ ボタンを押します

⇒◎ ボタンを押すごとに約1.5秒間と約3秒間が切り替わります。

※ - = 約1.5秒間
= = 約3秒間



3. セットを終わる

◎ ボタンを2回押しします

⇒点滅が止まり、セット完了です。

※点滅表示のまま2～3分間すると、自動的に点滅が止まります。



フィッシング／ムーングラフ機能の使い方

「月の満ち欠けと運行が魚の食餌活動に影響を与える」という理論に基づき、表示している日時が釣りに適しているかどうかを魚マークの数であらわします。

※魚マークの結果は、あくまで目安としてお使いください。

本機の表示する魚マーク、月齢、ムーングラフは、場所により表示される値が異なります。ご使用前に「使用場所のセット」をご覧になり、あらかじめ使用する場所のデータ（時差・経度）をセットしてください。
※工場出荷時は「使用場所＝東京（時差＋9.0、経度140°E）」にセットされています。

■ 現在の魚マークを見る

現在の魚マークは時刻モードで表示します。



魚マーク

※魚マークは0～4匹で表され、マークの数が多いほど、つれやすいことを示しています。

※時刻モードでは、魚マークが3つ以上のときはFISHマークが点滅します。

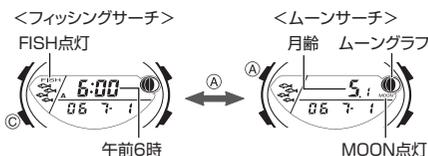


FISH MARK

■ フィッシング／ムーンモードに切り替える

フィッシング／ムーンモードに切り替えると、フィッシングサーチまたはムーンサーチとなります。

※フィッシング／ムーンモードにするには、時刻モードから①ボタンを1回押します。



※フィッシングサーチまたはムーンサーチは前回見た方が最初に表示されます。

※日には、時刻モードで表示される日になります。
※フィッシング／ムーンモードでは(A)ボタンを押すことにフィッシングサーチとムーンサーチが切り替わります。

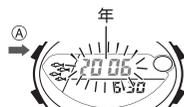
● 日にちを指定して探す

1. セット状態に切り替える

フィッシング／ムーンモードで

①ボタンを約1秒間押します

→サーチ方法が切り替わった後、年が点滅します。

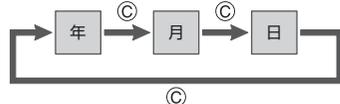


2. セット箇所を切り替える

②ボタンを押します

→点滅箇所が以下の順で切り替わります。

※点滅箇所がセットできます。



3. 点滅箇所をセットする

③または④ボタンを押します

→③ボタンを押すごとに1つずつ進み、④ボタンを押すごとに1つずつ戻ります。

※③・④ボタンとも押し続けると早送りができます。



手順2～3の操作を繰り返して、年・月・日をセットします。

※セットは2000年1月1日～2009年12月31日までできます。

4. セットを終わる

⑤ボタンを押します

→点滅が止まり、セット完了です。

※点滅表示のまま2～3分間すると、自動的に点滅が止まります。



■ 釣りに適した時間帯を探す

フィッシングサーチを表示しているときに

⑥ボタンを押します

→時間帯が1時間ずつ進みます。

※⑥ボタンは押し続けると早送りができます。

※フィッシングサーチでは当日のみのサーチができます。



■ 月齢やムーングラフを見る

(日にちを変えて見る)

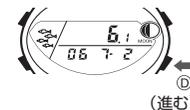
ムーンサーチを表示しているときに

⑥ボタンを押します

→日にちが1日ずつ進みます。

※⑥ボタンは押し続けると早送りができます。

※ムーンサーチでは2000年1月1日～2009年12月31日までサーチできます。



■ 好きな日の釣りに適した時間帯を探す

● 日にちを送って探す

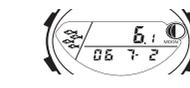
1. ムーンサーチに切り替える
フィッシング／ムーンモードで

⑦ボタンを押します



2. 日にちを探す

⑥ボタンを押します



3. フィッシングサーチに切り替える

⑦ボタンを押します



4. 時間帯を探す

⑥ボタンを押します



■ 使用場所のセット

- 使用場所のセットは、一度行なえば再びセットする必要はありません。ただし、引越しや旅行などで大きく移動したときは、その場所に合わせてセットしなおしてください。
- 工場出荷時は「使用場所＝東京（時差＋9.0、経度140°E）」にセットされています。

1. セット状態にする

時刻モードのとき

⑧ボタンを約1秒間押します

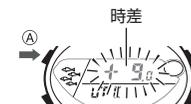
→秒が点滅します。



2. 使用場所のセットに切り替える

もう一度⑧ボタンを押します

→時差が点滅します。

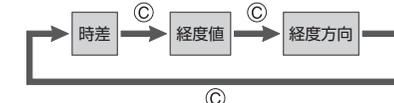
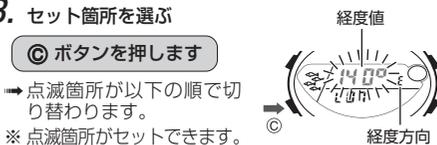


3. セット箇所を選ぶ

⑨ボタンを押します

→点滅箇所が以下の順で切り替わります。

※点滅箇所がセットできます。



4. 点滅箇所をセットする

⑩または⑪ボタンを押します

→⑩ボタンを押すごとに1つずつ進み、⑪ボタンを押すごとに1つずつ戻ります。

※⑩・⑪ボタンとも押し続けると早送りができます。



手順3～4の操作を繰り返して、使用場所をセットします。

※時差は0.5時間単位で-12.0～+0.0～+14.0時間までセットできます。

※時差のセットのとき、DSTのON/OFFにご注意ください。

※経度値は1°単位で0～180°までセットできますので、1°未満の端数は丸めて入力してください。

例)50°40' = 51°

※経度をセットするときは、「日本の経度」および「世界の時差と経度」を参照してください。

※経度方向はⓐボタンを押すごとに、E(東経)とW(西経)が切り替わります。

5. セットを終わる

ⓐ ボタンを押します



→ 点滅が止まり、セット完了です。

※点滅表示のまま2～3分間すると、自動的に点滅が止まります。

■ 参考

● 月齢表示の見方

月の形	新月	上弦	満月
月齢	0.0～1.8	1.9～5.5	5.6～9.2
表示			

月の形	下弦	新月
月齢	16.7～20.2	20.3～23.9
表示		

- ムーングラフが示す月の形は、黒く点灯している部分が「月の影」で、点灯していない部分が「月の形=見える形」です。
- 月の形は表示日の「正午」において、北半球を基準として月を南向きに見上げたときのおおよその形です。
※月の左右どちらが欠けているかのみを表現するものであり、実際に見る月の形とは異なります。
なお、南半球や赤道付近で北寄りに月が見えるときは左右逆に見えます。
- 月の形は、時刻・カレンダーおよび使用場所を正しくセットしておかないと正しく表示されませんのでご注意ください。



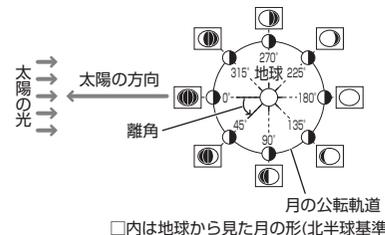
● 月の満ち欠けと月齢

月は約29.53日の周期で満ち欠けを繰り返します。これは月の公転により地球と太陽に対する月の位置(月の離角)が少しずつ異なることで、地球から見た月の影の見え方が変わるためです。

なお、月の満ち欠けや月相のことを天文用語では「月の盈虚(えいきょ)」といいます。

※月齢・新月(朔:さく)からの経過時間を日数で表わしたもの。

※月の離角・地球から見て太陽の見える方向からの角度



月の満ち欠け	月の離角	月齢
新月(朔:さく)	0°	0.0日
上弦	90°	約7.4日
満月(望:ぼう)	180°	約14.8日
下弦	270°	約22.1日

※なお、本機は月の平均朔望周期(29.53日)を利用した計算法で算出しているため、実際の月齢との誤差は±1日になることがあります。

● 日本の経度



● 世界の時差と経度

※この表は2003年現在作成のものです。
※時差は協定世界時(UTC)を基準としたものです。

都市名	時差	DST	経度	都市名	時差	DST	経度	都市名	時差	DST	経度	都市名	時差	DST	経度
パロパロ	-11.0	-10.0	171°W	カラカス	-4.0	-3.0	67°W	エルサレム	+2.0	+3.0	35°E	ジャカルタ	+7.0	+8.0	107°E
ホノルル	-10.0	-9.0	158°W	ラバース	-4.0	-3.0	68°W	アテネ	+2.0	+3.0	24°E	フノンペン	+7.0	+8.0	105°E
ハバエテ	-10.0	-9.0	150°W	サンティアゴ	-4.0	-3.0	71°W	ヘルシンキ	+2.0	+3.0	25°E	ハノイ	+7.0	+8.0	106°E
アンカレッジ	-9.0	-8.0	149°W	ポルトオプスベイン	-4.0	-3.0	62°W	イスタンブール	+2.0	+3.0	29°E	ビエンチャン	+7.0	+8.0	103°E
シドニー	-9.0	-8.0	165°W	リオデジャネイロ	-3.0	-2.0	43°W	ペイルート	+2.0	+3.0	36°E	香港	+8.0	+9.0	114°E
ロサンゼルス	-8.0	-7.0	118°W	サンパウロ	-3.0	-2.0	47°W	ダマスカス	+2.0	+3.0	36°E	シンガポール	+8.0	+9.0	104°E
サンフランシスコ	-8.0	-7.0	122°W	ブエノスアイレス	-3.0	-2.0	58°W	ケープタウン	+2.0	+3.0	18°E	クアラルンプール	+8.0	+9.0	102°E
ラスベガス	-8.0	-7.0	115°W	ブラジリア	-3.0	-2.0	48°W	ジェッタ	+3.0	+4.0	39°E	北京	+8.0	+9.0	116°E
バンクーバー	-8.0	-7.0	123°W	モンテビデオ	-3.0	-2.0	56°W	クウェート	+3.0	+4.0	48°E	台北	+8.0	+9.0	121°E
シアトル	-8.0	-7.0	122°W	アレス諸島	-1.0	+0.0	25°W	リヤド	+3.0	+4.0	47°E	マニラ	+8.0	+9.0	121°E
ドーン	-8.0	-7.0	139°W	ブライア	-1.0	+0.0	24°W	アデン	+3.0	+4.0	45°E	パース	+8.0	+9.0	116°E
デンバー	-7.0	-6.0	105°W	ロンドン	+0.0	+1.0	0°E	アデイスアベバ	+3.0	+4.0	39°E	ウランバートル	+8.0	+9.0	107°E
エルバノ	-7.0	-6.0	106°W	ダブリン	+0.0	+1.0	6°W	ナイロビ	+3.0	+4.0	37°E	東京	+9.0	+10.0	140°E
エドモントン	-7.0	-6.0	114°W	リスボン	+0.0	+1.0	9°W	モスクワ	+3.0	+4.0	38°E	ソウル	+9.0	+10.0	127°E
シカゴ	-6.0	-5.0	88°W	カサブランカ	+0.0	+1.0	8°W	テヘラン	+3.5	+4.5	51°E	平壤	+9.0	+10.0	126°E
ヒューストン	-6.0	-5.0	95°W	ダカール	+0.0	+1.0	17°W	シーラーズ	+3.5	+4.5	53°E	アテレード	+9.5	+10.5	139°E
ダラス/フォートワース	-6.0	-5.0	97°W	アビジアン	+0.0	+1.0	4°W	ドバイ	+4.0	+5.0	55°E	ターウイン	+9.5	+10.5	131°E
ニューオーリンズ	-6.0	-5.0	90°W	パリ	+1.0	+2.0	2°E	アブダビ	+4.0	+5.0	54°E	シドニー	+10.0	+11.0	151°E
メキシコシティ	-6.0	-5.0	99°W	ミラノ	+1.0	+2.0	9°E	マスカット	+4.0	+5.0	59°E	メルボルン	+10.0	+11.0	145°E
ウイニペグ	-6.0	-5.0	97°W	ローマ	+1.0	+2.0	13°E	カブル	+4.5	+5.5	69°E	グアム	+10.0	+11.0	145°E
ニューヨーク	-5.0	-4.0	74°W	マドリード	+1.0	+2.0	4°W	カラチ	+5.0	+6.0	67°E	ラバウル	+10.0	+11.0	152°E
モントリオール	-5.0	-4.0	74°W	アムステルダム	+1.0	+2.0	5°E	マーレ	+5.0	+6.0	74°E	ヌメア	+11.0	+12.0	166°E
トロント	-5.0	-4.0	83°W	アルジェ	+1.0	+2.0	3°E	テリ	+5.5	+6.5	77°E	ポートビラ	+11.0	+12.0	168°E
マイアミ	-5.0	-4.0	80°W	ハンブルグ	+1.0	+2.0	10°E	ムンバイ	+5.5	+6.5	73°E	ウエリントン	+12.0	+13.0	175°E
ボストン	-5.0	-4.0	71°W	フランクフルト	+1.0	+2.0	9°E	コルカタ	+5.5	+6.5	88°E	クライストチャーチ	+12.0	+13.0	173°E
バハマ	-5.0	-4.0	80°W	ウーエン	+1.0	+2.0	16°E	ダッカ	+6.0	+7.0	90°E	ナンディ	+12.0	+13.0	177°E
ハワイ	-5.0	-4.0	82°W	ストックホルム	+1.0	+2.0	18°E	コロombo	+6.0	+7.0	80°E	ナウル	+12.0	+13.0	167°E
リマ	-5.0	-4.0	77°W	ベルリン	+1.0	+2.0	13°E	ヤンゴン	+6.5	+7.5	96°E				
ボゴタ	-5.0	-4.0	74°W	カイロ	+2.0	+3.0	31°E	バンコク	+7.0	+8.0	101°E				

ストップウォッチの使い方

「操作のしくみと表示の見方」にしたいがⓐボタンを押して、ストップウォッチモードにします。

ストップウォッチは1/100秒単位で23時間59分59秒99(24時間計)まで計測できます。計測範囲を超えると、自動的に0に戻って計測し続けます。

■ 計測のしかた

ストップウォッチモードのとき

ⓐ ボタンを押します

→ ⓐボタンを押すごとに、計測がスタート/ストップします。
※魚マークは計測値に連動して、点灯/消灯を繰り返します。



- 計測中にⓐボタンを押すと、表示は止まりますが、内部では計測を続けるスプリット計測となります("SPL"表示)。
※スプリット計測中にモードを切り替えると、スプリットは解除されます。
- 計測終了後ⓐボタンを押すと、計測値が0に戻ります(リセット)。

● 通常計測



<積算計測>

ロスタイムのあるときは、ストップ後リセットせずにⓐボタンを押して再スタートすれば、表示タイムに引き続き計測を始めます。

● スプリットタイム(途中経過時間)の計測



<スプリット表示中>



● 1・2着同時計測



タイマーの使い方

「操作のしくみと表示の見方」にしたがいⓐボタンを押し、タイマーモードにします。

タイマー時間は分単位で24時間までセットすることができます。セットした時間を経過（タイムアップ）すると、10秒間電子音が鳴ります。また、タイムアップ後も自動的に計測を繰り返すオートリピートタイマーとしても使えます。

■タイマー方法について

本機のタイマーは以下の2種類があり、使い方に合わせてお好きな方を選ぶことができます。

●リピートタイマー（繰り返し計測）

タイムアップすると、タイマー時間を表示して、計測が止まります。同じ時間を何回も計測するときに便利です。

●オートリピートタイマー（自動繰り返し計測）

タイムアップしても、計測ストップするまで自動的にタイマー時間に戻り、繰り返し計測を行ないます。

■タイマー時間のセット

1. セット状態にする

タイマーモード（計測リセット状態）のとき

ⓐ ボタンを約1秒間押し
ます

→「時」が点滅します。

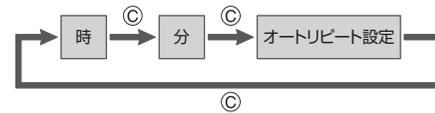
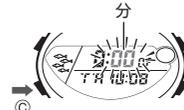


2. セット箇所を選ぶ

ⓐ ボタンを押します

→ ⓐ ボタンを押すごとに点滅箇所が以下の順で切り替わります。

※点滅箇所がセットできます。

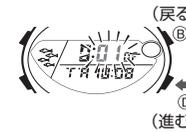


3. 点滅箇所をセットする

ⓐ または ⓑ ボタンを押
します

→ ⓐ ボタンを押すごとに1つずつ進み、ⓑ ボタンを押すごとに1つずつ戻ります。

※ ⓐ・ⓑ ボタンとも押し続けると早送りができます。



手順2～3の操作を繰り返して、時・分およびオートリピート設定をセットします。

※セット時間を24時間に設定するときは、表示を“0:00”にします。

※オートリピート設定は ⓐ ボタンを押すごとにリピート(OF)とオートリピート(On)が切り替わります。オートリピートを設定したときは、タイマーモードで“㊦”が点灯します。

4. セットを終わる

ⓐ ボタンを押します

→点滅が止まり、セット完了です。

※点滅表示のまま2～3分間すると、自動的に点滅が止まります。

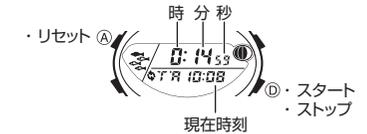


■タイマーの使い方

タイマーモードのとき

ⓐ ボタンを押します

→ ⓐ ボタンを押すごとに、計測がスタート/ストップします。※計測は1秒単位で行ないません。※魚マークは計測値に連動して、点灯/消灯を繰り返します。



- 計測ストップ後 ⓐ ボタンを押すと、計測前の表示に戻ります（リセット）。
- ロスタイムがあるときは、ⓐ ボタンでストップ後、もう一度 ⓐ ボタンを押すと表示タイムに引き続き計測を始めます。

★タイムアップになると

セットした時間を経過すると、10秒間電子音が鳴り、タイムアップを知らせます。

★鳴っている電子音を止めるには

いずれかのボタンを押すと音が止まります。

デュアルタイムの使い方

「操作のしくみと表示の見方」にしたがいⓐボタンを押し、デュアルタイムモードにします。

デュアルタイムとは、時刻モードの現在時刻とは別に海外時刻などもう1つの時刻をセットできる機能です。

※デュアルタイムの「秒」は現在時刻の「秒」に連動しています。

※現在時刻を24時間制にしているときは、デュアルタイムも自動的に24時間制で表示されます。

■デュアルタイムのセット

1. セット状態にする

デュアルタイムモードのとき

ⓐ ボタンを約1秒間押し
ます

→サマータイム設定となり、DSTマークとOnまたはOFが点滅します。

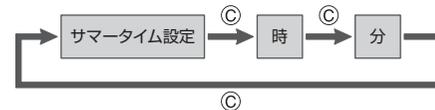


2. セット箇所を選ぶ

ⓐ ボタンを押します

→ ⓐ ボタンを押すごとに点滅箇所が以下の順で切り替わります。

※点滅箇所がセットできます。

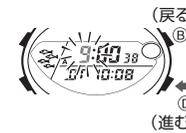


3. 点滅箇所をセットする

ⓐ または ⓑ ボタンを押
します

→ ⓐ ボタンを押すごとに1つずつ進み、ⓑ ボタンを押すごとに1つずつ戻ります。

※ ⓐ・ⓑ ボタンとも押し続けると早送りができます。



手順2～3の操作を繰り返して、サマータイム設定および時・分をセットします。

※「時」のセットのとき午前(A) / 午後(P)、または24時間制にご注意ください。

※サマータイム設定は、ⓐ ボタンを押すごとにOn(オン)とOF(オフ)が切り替わります。ONのときはデュアルタイムモードでDSTマークが点灯します。

4. セットを終わる

ⓐ ボタンを押します

→点滅が止まり、セット完了です。

※点滅表示のまま2～3分間すると、自動的に点滅が止まります。



アラーム・時報の使い方

「操作のしくみと表示の見方」にしたいⓐボタンを押し、アラームモードにします。

■ アラーム・時報について

● **通常アラーム (アラーム1～アラーム3)**
設定した時刻になると約10秒間の電子音が鳴ります。

● **スヌーズアラーム (アラーム1のみ)**

スヌーズ機能をオンにすると、設定した時刻に約10秒間の電子音が鳴り、5分おきに合計7回報音を繰り返します。なお、ボタンを押して音を止めても再び鳴り出します。
※基本時刻のセット中にスヌーズアラーム時刻と一致した場合は、1回のみ報音を行いません。

● **時報**

毎正時(00分のとき)に“ビピッ”と電子音が鳴ります。

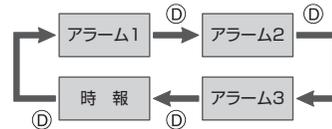
■ アラーム時刻のセット

1. アラームを選ぶ

アラームモードのとき

ⓓ ボタンを押します

→ ⓓ ボタンを押すごとに以下の順で表示が切り替わりますので、セットしたいアラームを選びます。

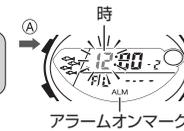


2. セット状態にする

ⓐ ボタンを約1秒間押し
ます

→ 「時」が点滅します。

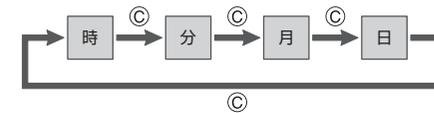
※ アラームオンマーク“ALM”が点灯し、自動的にアラームオンになります。
※ アラーム1がスヌーズアラームONのときにセット操作を行なうと、スヌーズ機能はOFFになります。



3. セット箇所を選ぶ

ⓒ ボタンを押します

→ ⓒ ボタンを押すごとに点滅箇所が以下の順で切り替わります。
※ 点滅箇所がセットできます。



4. 点滅箇所をセットする

ⓓ または ⓑ ボタンを押
します

→ ⓓ ボタンを押すごとに1つずつ進み、ⓑ ボタンを押すごとに1つずつ戻ります。

※ ⓓ・ⓑ ボタンとも押し続けると早送りができます。
※ 「月」をセットしないときは“-”を、「日」をセットしないときは“-”を表示させます。



手順3～4の操作を繰り返して、時・分・月・日をセットします。

※ 「時」のセットのとき午前(A) / 午後(P)、または24時間制にご注意ください。

※ 時刻モードの現在時刻を24時間制表示にしているときは、アラーム時刻も24時間制表示になります。

※ 「時・分」に加えて、「月・日」をセットすることにより、以下のようにアラームを鳴らすタイミングが選べます。

- 毎日鳴らす：「時・分」のみセット
- 指定月に毎日鳴らす：「月・時・分」のみセット
- 毎月同じ日に鳴らす：「日・時・分」のみセット
- 指定月日に鳴らす：「月・日・時・分」全てセット

5. セットを終わる

ⓐ ボタンを押します

→ 点滅が止まり、セット完了です。

※ 点滅表示のまま2～3分間すると、自動的に点滅が止まります。



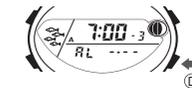
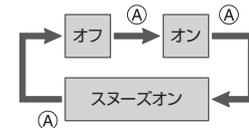
■ アラーム・時報のON/OFF設定

アラームモードでⓓボタンを押して、設定したいアラームまたは時報を選びます。

ⓐ ボタンを押します

→ ⓐ ボタンを押すごとに、以下のようにアラームまたは時報のオンとオフが切り替わります。

・アラーム1



・アラーム2 / 3 / 時報



★ モニターアラーム

アラームモードでⓓボタンを押し続けると、押し続けている間アラーム音が鳴ります。

★ 鳴っている電子音を止めるには

いずれかのボタンを押すと、音が止まります。

● スヌーズアラームのときは

- スヌーズアラームのときは、約5分後に再び鳴り出します。(スヌーズ中は“SNZ”が点滅します)
- スヌーズアラームのときに以下の操作を行ないますと、スヌーズアラームが中断されます。
 - ・アラーム1を「アラーム・時報のON/OFF設定」にしたがいオフにしたり、通常のアラームに切り替えたとき。
 - ・アラームモードでアラーム1をセット状態にしたとき。
 - ・時刻モードで時刻セット状態にしたとき。

時刻・カレンダーの合わせ方

以下の操作は時刻モードで行ないます。

電池交換などで、時刻やカレンダーが合っていないときは、以下の方法でセットします。

※デジタル部の時刻を修正したときは、必ずアナログ部も修正してください。

■ デジタル部の合わせ方

● 秒合わせ

月に1度くらいこの「秒合わせ」をしていただくと、時計はいつも正確です。

1. セット状態にする

時刻モードのとき

A ボタンを約1秒間押し
ます

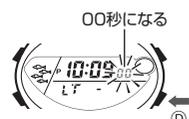


→「秒」が点滅します。

2. 秒を合わせる

D ボタンを押します

→「00秒」からスタートしま
す。



※ 秒が00～29のときは切り捨てられ、30～59のときは1分繰り上がって「00秒」になります（時報は「時報サービス117番」が便利です）。

3. セットを終わる

A ボタンを2回押します

→点滅が止まり、セット完了
です。

※ 点滅表示のまま2～3分間すると、自動的に点滅が止
まります。



4. セットを終わる

A ボタンを2回押します

→点滅が止まり、セット完了
です。

※ 点滅表示のまま2～3分間すると、自動的に点滅が止
まります。



★サマータイム (DST) について

サマータイムとは DST (Daylight Saving Time) とも
言い、通常の時刻から1時間進める夏時間制度のことです。
サマータイムの採用時期は国や地域により異なりますし、
採用していないところもありますのでご注意ください。

★12 / 24 時間制表示切替え

時刻モードのとき

D ボタンを押します

→ **D** ボタンを押すごとに、
12時間制表示 (A/P) と
24時間制表示が切り替わ
ります。



●時刻・カレンダーの合わせ方

1. セット状態にする

時刻モードのとき

A ボタンを約1秒間押し
ます



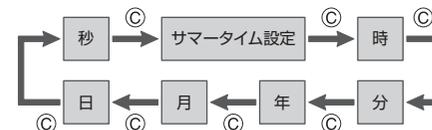
→「秒」が点滅します。

2. セット箇所を選ぶ

C ボタンを押します

→ **C** ボタンを押すごとに点
滅箇所が以下の順で切り
替わります。

※ 点滅箇所がセットできます。



3. 点滅箇所をセットする

D または **B** ボタンを押
します

→ **D** ボタンを押すごとに1
つつつ進み、**B** ボタンを
押すごとに1つつ戻り
ます。

※ **D** ・ **B** ボタンとも押し続けると早送りができます。



手順2.～3.の操作を繰り返して、サマータイム設定
および時・分・年・月・日をセットします。

※「時」のセットのとき午前 (A) / 午後 (P)、または24
時間制にご注意ください。

※「年」は2000～2099年の範囲内でセットでき、年・
月・日をセットすると、自動的に曜日が算出されます。

※カレンダーはうるう年および大の月、小の月を自動判別
するフルオートカレンダーですので、電池交換時以外の
修正は不要です。

※サマータイム設定は、**D** ボタンを押すごとに On (オン)
と Of (オフ) が切り替わります。On のときは時刻モー
ド、フィッシングサーチ、アラームモード、ハンドセット
モードで DST マークが点灯します。

■ アナログ (針) 部の合わせ方

アナログ部とデジタル部の時刻が合っていないときは、以
下の操作で合わせてください。

※「操作のしくみと表示の見方」にしたがい **C** ボタンを押
し、ハンドセット (針合わせ) モードにします。

1. セット状態にする

ハンドセットモードのとき

A ボタンを約1秒間押し
ます

→ 現在時刻が点滅して、セッ
ト状態になります。



2. アナログ部を合わせる

D ボタンを押します

→ **D** ボタンを押すごとに時
計回りに1/3分 (20秒)
ずつ進みますので、デジタ
ル部の「時・分」丁度にあ
ナログ針を合わせます。

※ 押し続けると早く進みま
す (針は逆方向には進みま
せん)。



3. セットを終わる

A ボタンを押します

→ 点滅が止まり、分針はその
ときの「秒」に合わせて自
動的に修正されます。

※ 点滅表示のまま2～3分間
すると、自動的に点滅が止
まります。

※ 操作のタイミングにより、針が少し遅れることがあり
ます。このようなときは、もう一度セット状態にして
から針を1ステップか2ステップ進めてください。



★針の自動早送り

D ボタンを押し続けている間 (早送り中)、**B** ボタンを押
すと、ボタンを離しても針が自動的に早く進みます。

- ・ いずれかのボタンを押すと針が止まります。
- ・ 時針が一回りすると早送りが止まります。
- ・ 針の早送り中にアラームなどが鳴り出すと針が停止しま
す。